

産業界における学会価値の向上を目的に、企業に所属する技術者が多数参加する CEATEC JAPAN2013 と、昨年に引き続き連携することになりました。CEATEC JAPAN2013 は、電子情報通信系最大規模の展示会です。CEATEC JAPAN2013 と連携することで、電子情報通信分野で活躍する企業技術者に本会活動を広く知って頂くことができます。更に、CEATEC JAPAN2013 展示会に参加した技術者が研究会に参加する、あるいは、研究会に参加した研究者が CEATEC JAPAN2013 展示会に参加するといった相互交流が期待でき、電子情報通信分野の活性化につながる活動であると考えています。

今回は特別シンポジウムとして、「未来を切り拓くスマートモビリティを実現する技術と将来ビジョン」及び東京支部主催シンポジウム「SDN と NFV 技術を活用したネットワーク仮想化最先端技術動向」並びに下記 6 件の研究会を計画しています。会員の皆様には、是非御参加下さいませよう、御案内致します。

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 柏野邦夫・黄瀬浩一
幹事 田中 宏・堀田政二 幹事補佐 島田敬士・井尻善久

日時 10月3日(木) 13:30~17:50

4日(金) 13:30~18:10

会場 幕張メッセ国際会議場 3F302 号室 (千葉市美浜区中瀬 2-

1. JR 海浜幕張駅より徒歩 7 分。駅から会場までのルート

http://www.m-messe.co.jp/docs/access/access_walk.pdf

http://www.m-messe.co.jp/organizers/guide/conferencehall/guide_conference.html

議題 大規模データとパターン認識・メディア理解、地球をとらえる、CEATEC 連携

3日 一般セッション 1

1. 特徴点が少ない状況での線分検出を用いたビジュアル SLAM
中野純平 (青学大)

2. 複数カメラを用いた人数分布推定に関する検討
○田淵義宗・高橋友和・出口大輔・井手一郎・
村瀬 洋 (名大)・黒住隆行・柏野邦夫 (NTT)

3. 三次元計測に基づく適応的画面投影システム ○村山裕規・
齊藤友彦・鷲見和彦 (青学大)

特別講演セッション 1

4. [特別講演] 非線形数理モデルからとらえる社会と地球—感
染症・電力システム・交通流のネットワークダイナミクス—
鈴木秀幸 (東大)

5. [特別講演] 東日本大震災時におけるデマの拡散と収束
○佐野幸恵 (日大)・山田健太 (早大)・渡邊隼史 (ネットリンク)・
三浦 航・佐藤和也 (東工大)・
高安秀樹 (ソニーコンピュータサイエンス研)・高安美佐子 (東工大)

特別講演セッション 2

6. [特別講演] 社会分析ツールとしての大規模放送映像解析
佐藤真一 (NII)

4日 テーマセッション 1

1. 土地被覆図校正のための Science DCP における風景画像認識
○岩田健司・尾崎竜史・岩男弘毅・小島 功 (産総研)

2. NICT サイエンスクラウド：地球規模観測ネットワークからの
データ収集・データベース・データ処理

- 村田健史 (NICT)・磯田総子 (サイエンスサービス)・
渡邊英伸 (NICT)・鶴川健太郎・村永和哉・鈴木 豊 (セグ)・
黒澤 隆 (日立ソリューションズ東日本)・木村映善 (愛媛大)・
建部修見・田中昌宏 (筑波大)・山本和憲・長妻 努・
津川卓也・佐藤晋介・笠井康子 (NICT)
3. NICT サイエンスクラウド：地球科学・宇宙科学ビッグデー
タ分散処理技術 ○磯田総子 (サイエンスサービス)・村田健史・
渡邊英伸 (NICT)・深沢圭一郎 (九大/NICT)・山本和憲・
久保田康文・笠井康子・佐藤晋介 (NICT)・鶴川健太郎・
村永和哉・鈴木 豊 (セグ)・
黒澤 隆 (日立ソリューションズ東日本)・木村映善 (愛媛大)・
建部修見・田中昌宏 (筑波大)

特別講演セッション 3

4. [特別講演] 高解像度時代に推進する大気物理学—データ中
心科学が観測とモデルと理論をつなぐ— 佐藤 薫 (東大)
テーマセッション 2

5. ネットワークフロー最適化手法に基づく細胞内粒子群の追跡
○藤崎顕彰・フォン ヤオカイ・内田誠一 (九大)・
齋藤有紀・鈴木利治 (北大)

6. 相対近傍グラフによるパターン分布構造の解析
○石田良介 (九大)・後藤雅典 (グローリー)・フォン ヤオカイ・
内田誠一 (九大)

7. Twitter からのジオタグ画像収集による視覚的イベント検出
○金子昂夢・柳井啓司 (電通大)

8. ラーメン vs カレー：2 年分のログデータと高速食事画像認識
エンジンをを用いた Twitter 食事画像分析とデータセット自動
構築 ○河野憲之・柳井啓司 (電通大)

◎CEATEC 会場近くで 18 時より、情報交換を目的として懇親
会を行う予定です。予約制ですので、参加希望の方は以下の要
領でメールでお申込み下さい。

懇親会：10月3日(木) 18:30

金額：4,000 円程度 (予定) 締切：9月20日

メール宛先：atsushi@limu.ait.kyushu-u.ac.jp

メール件名：PRMU 研究会 CEATEC 懇親会参加希望

メールにはお名前、御所属、メール連絡先を御記入下さい。

集合場所などの詳細は、お申し込み頂いたメール及び当日に御
連絡致します。

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

- ・12月12日(木)、13日(金) 三重大 [9月18日(水)] テー
マ：事象の監視・検出・解析、安全・安心社会の実現、若手
からの情報発信
- ・技術テーマ：事象の監視・検出・解析
- ・社会課題テーマ：安全・安心社会の実現 (注：交通安全、犯
罪対策など)
- ・企画 1：若手からの情報発信
- ・企画 2：第 17 回 PRMU アルゴリズムコンテスト結果発表&
表彰式

我々の身の回りに存在する様々な事象を監視して特定のイベン
トを検出する技術、及びそれらを詳細に解析する技術は、従来か
ら様々な事象を対象として研究がなされており、現在でも
PRMU 分野における主要なテーマの一つとなっています。また、
近年の凶悪犯罪に対する危機意識の高まりを受け、防犯を目的と
した事象の監視・検出・解析を行う技術が強く求められるよう
なっています。特に、今年の 4 月に発生したボストン・マラ
ソン爆破事件の発生以降、安心安全な社会を実現するための重要
な技術として大きな注目を集めています。このような背景から、

テーマセッションとして「事象の監視・検出・解析」を企画致しました。本テーマセッションでは、これらのテーマに関する基礎研究、要素技術、及び応用研究に関する発表を広く募集致します。

一方、街中や高速道路でのドライバーの脇見運転や健康状態等に起因する事故、更には防犯カメラ設置下にもかかわらず検挙に時間を要する犯罪が後を絶えません。映像を使って事故や犯罪を即座に検出し、それらを未然に防止する技術への期待はますます高まっています。そこで、技術テーマとも非常に関連性の高い「安全・安心社会の実現」を社会課題テーマとして挙げ、交通安全、犯罪対策など安全・安心社会の実現を促進すべく、本テーマに関連する基礎研究、要素技術及び応用研究に関する発表を広く募集致します。

なお、上記のテーマセッションに加えて一般セッションも開催致します。更に、12月のPRMU研究会では「若手からの情報発信」をテーマとした企画、第17回PRMUアルゴリズムコンテスト「見つけた！隠れているのはだれ？どこ？」の結果発表、優秀アルゴリズムの表彰及び発表会を予定しています。研究会の枠を越えた議論の場として御活用頂けましたら幸いです。

・1月23日(木)、24日(金) 阪大吹田キャンパス〔11月7日(木)〕テーマ：人体・動作の認識と理解、福祉と共生、国際会議報告

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU研究会幹事宛

E-mail : prmu-kanji@mail.ieice.org

●知的環境とセンサネットワーク研究会

日時 10月3日(木) 10:00~13:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303号室

議題 知的環境が実現する社会生活基盤—医療、健康、スポーツとビッグデータ—

1. 慣性センサによるヒトの運動パフォーマンス評価
仰木裕嗣 (慶大)
2. すべてはアスリートのために~miCoachが実現するスポーツにおけるデータ活用
山下 崇 (アディダスジャパン)

3. コペルニクスの発想による戦略的防衛医療構想 Ver. 3.0:「情報薬 TM」の開発と処方
辰巳治之 (札幌医科大)
4. からだと社会を繋ぐヘルスケアビジネスの展望とビッグデータの活用
竹林 一 (ドコモヘルスケア)
5. 健康・スポーツ分野におけるエプソンのセンシングシステム
森山佳行 (セイコーエプソン)

主催 知的環境とセンサネットワーク研究専門委員会

●コンピュータシステム研究会

日時 10月3日(木) 9:00~17:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301B号室

議題 ユーザを支えるコンピューティング及び一般パーソナル機器からスマートシティまで—

主催 コンピュータシステム研究専門委員会

●ICTスマートグリッド技術研究会

日時 10月4日(金) 10:00~13:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301B号室

議題 次世代ICTスマートグリッドによる持続可能社会の実現へ向けて

主催 ICTスマートグリッド技術時限研究専門委員会

●電子ディスプレイシンポジウム

日時 10月4日(金) 13:00~17:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303号室

議題 電子ディスプレイシンポジウム「タッチパネルのすべて」

主催 電子ディスプレイ研究専門委員会

●人工知能と知識処理研究会

日時 10月4日(金) 14:00~17:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301B号室

議題 10年後の暮らしをスマートにする+αな価値を創るAI

主催 人工知能と知識処理研究専門委員会

会告欄は本会ホームページからも御覧になれます。

<http://www.ieice.org/jpn/kaikoku/kaikoku.html>

(本会ホームページ→各種お知らせ→会告・通知)

※平成26年1月号から会告・通知欄は、一部内容を除き本会ホームページのみの掲載となります。